

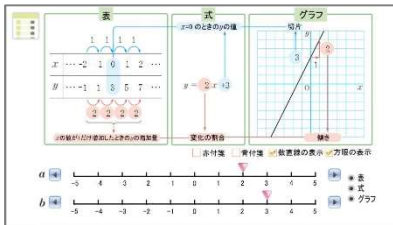
新しい数学 2

Dマークコンテンツのご紹介



新しい数学 2 の主なDマークコンテンツ

70 ページ 表・式・グラフの関連を調べよう



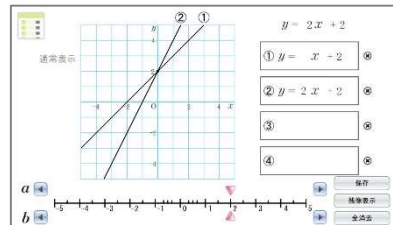
操作手順

- ①画面下の数直線上の矢印を動かして、 a 、 b の値を変化させます。
- ②付箋や表・式・グラフの表示、非表示の設定もできます。

コンテンツの概要

表・式・グラフの関係が一目でわかるように表示したり、付箋で隠しながら生徒に答えさせたりすることができます。

70 ページ 1次関数のグラフを調べよう



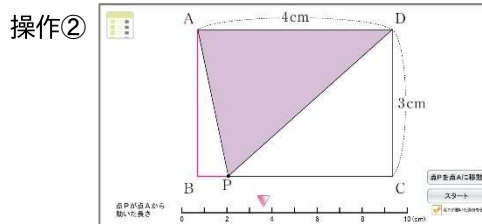
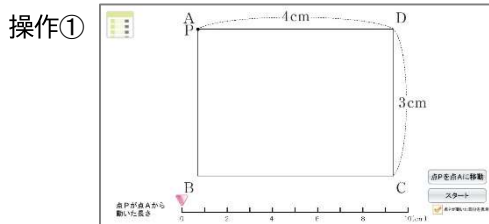
操作手順

- ①画面下の数直線上の矢印を動かして、 a 、 b の値を変化させます。
- ②「保存」をクリックすると、現在のグラフや式を保存できます。

コンテンツの概要

$y = ax + b$ の a 、 b がそれぞれグラフの形状にどう影響を与えているのか調べることができます。

88 ページ 動点と面積の関係を考えよう



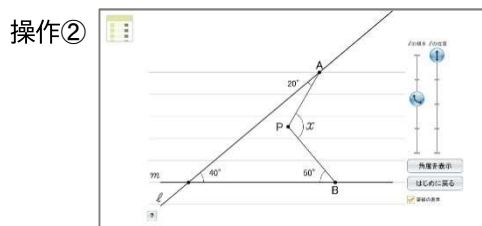
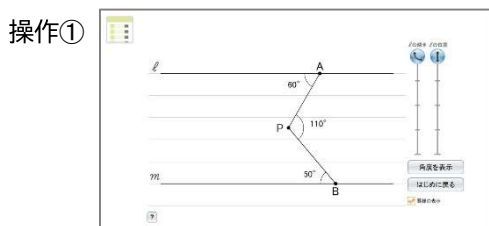
操作手順

- ①「点Pを点Aに移動」をクリックすると各点が初期位置に移動します。
- ②「スタート」をクリックして、点の動きを確認します。

コンテンツの概要

問題場面をうまくつかめない生徒に対して、点が移動するようすや $\triangle APD$ の面積の変化を提示することができます。

109 ページ 平行線の間を角を調べよう



操作手順

- ①「角度を表示」をクリックすると、 $\angle x$ の大きさが表示されます。
- ②点Pの位置を変えたり、直線の位置や傾きを変更できます。

コンテンツの概要

点Pが直線 m の下側にある場合や平行線の位置や傾きを変えた場合など、さまざまな問題を考えて解き方を統合的に見ることができます。

143 ページ 乗り物を動かして調べよう



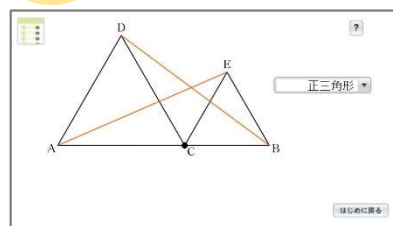
操作手順

- ①「スタート」をクリックすると写真の乗り物が動きます。
- ②表示切替をクリックするとモデル化された図が表示されます。

コンテンツの概要

人が乗る面がつねに水平になったまま上下に動くことをコマ送り画像で確認することができます。

152 ページ 正三角形を動かして調べよう



操作手順

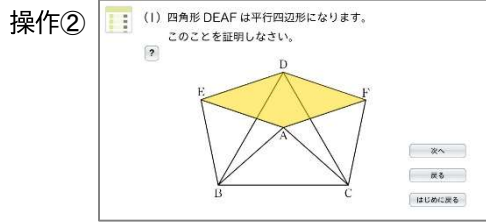
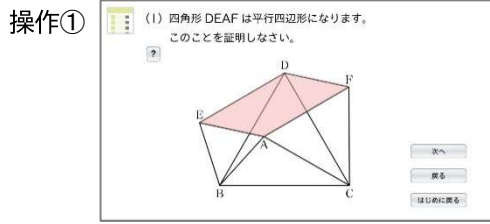
- ① $\triangle BCE$ の内部をドラッグして、回転させることができます。
- ②画面右側のタブをクリックし、多角形を変更できます。

コンテンツの概要

問題の条件を変えて、 $\triangle CBE$ を点Cを中心に回転させた場合も、 $AE = DB$ が成り立つかを考えさせる場面で役立ちます。



158 ページ 三角形を動かして調べよう



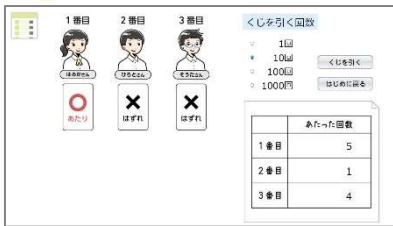
操作手順

- ①辺AB、BC、CAをクリックすると正三角形が表示されます。
- ②点Aをドラッグするといろいろな場合を考察できます。

コンテンツの概要

四角形DEAFがひし形や長方形になるとき、操作②のように、四角形DEAFの色が変わります。

161 ページ くじを引く順番とあたりやすさの関係を調べよう



操作手順

- ①くじを引く回数をクリックします。
- ②「くじを引く」をクリックし、その結果を自動で表示します。

コンテンツの概要

クラスの人数や時間の関係などで、試行回数が多く取れない場合に活用することができます。

165 ページ 2枚のコインを投げて調べよう



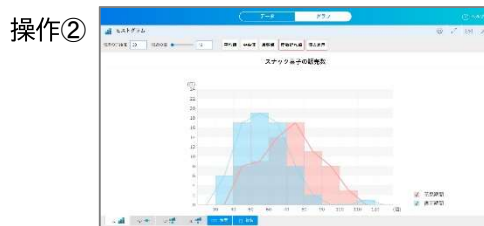
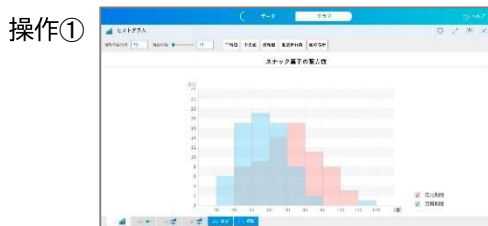
操作手順

- ①硬貨を投げる回数をクリックします。
- ②「投げる」をクリックし、その結果を自動で表示します。

コンテンツの概要

実験によって〈Aさんの考え〉が正しいかどうかを仮想的に確かめることができます。

178 ページ コンビニの商品の売れ方を調べよう



操作手順

- ①画面上部の「グラフ」をクリックしてグラフを表示します。
- ②上のタブから「度数折れ線」を選択して画面に表示します。

コンテンツの概要

データの性質や目的に応じて適切な可視化の手法を選択することができるように、必要なデータを用意しています。

189 ページ 大縄跳びのデータを分析してみよう



操作手順

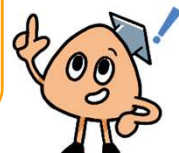
- ①画面上部の「グラフ」をクリックしてグラフを表示します。
- ②「データ」画面下部の「読み込み」から、日ごとの変化を表示できます。

コンテンツの概要

さまざまなグラフから、どの組が優勝するのか予想した根拠を明確にして説明させることができます。

学習がもっと楽しくなるDマークコンテンツ

教科書p.4のQRコードから、『新しい数学2』のコンテンツリストに移動できます。
※「Dマーク」に関するコンテンツの使用料はかかりませんが、通信費は自己負担になります。



math がんばる先生のための算数・数学ポータルサイト

connect

OPEN しました!!